

広報 いせさき

●あなたと市政をつなぐ情報紙●

2021年(令和3年) No.389

3月1日号

豆をまいて 悪い鬼を吹き飛ばせ!



主な内容

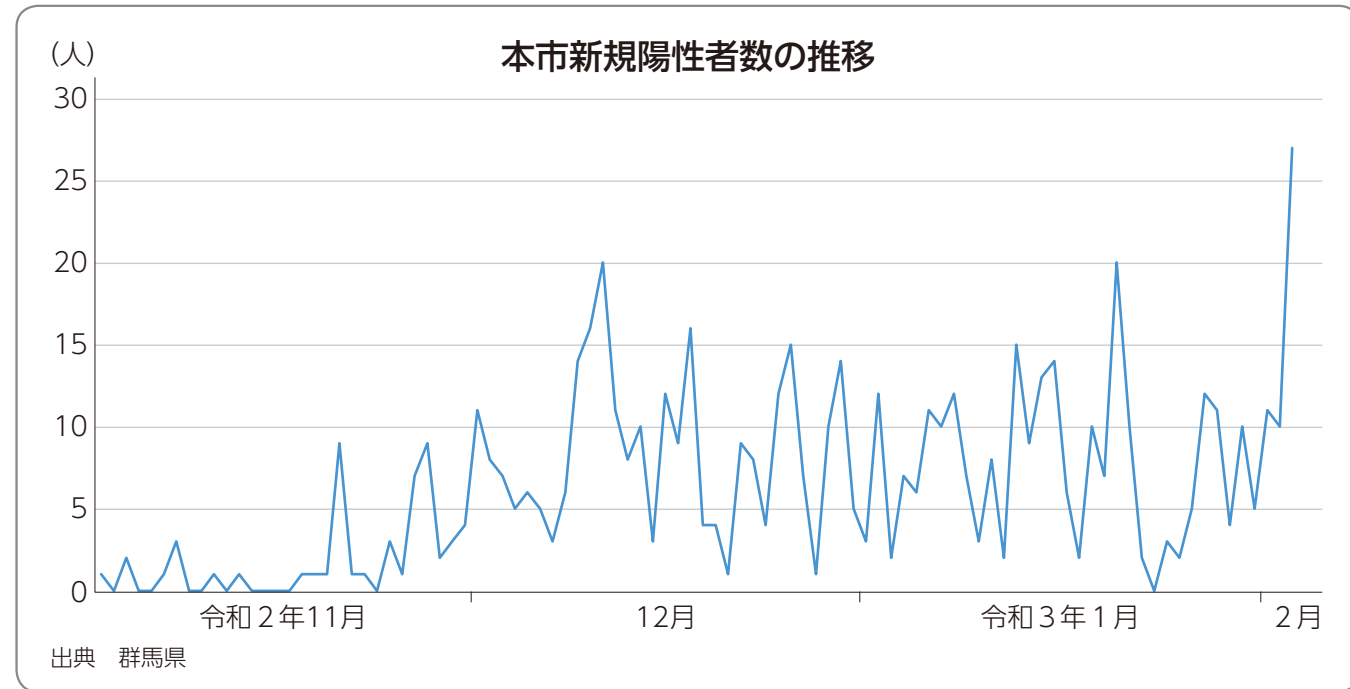
- 新型コロナウイルス感染症 本市の現状と対策 …… P2
- いせさきの飲食店を食べて! 応援! キャンペーン… P7
- 地震への備え ~防災対策は日頃から~ …… P8
- 福祉医療費受給資格者証の確認を …… P11

表紙写真: 第三保育所の豆まき

2月2日、節分の日に行われた第三保育所での豆まきでは、子どもたちが節分にちなんだ装いをして、豆まきをしていました。教室には、「鬼は外! 福は内!」と子どもたちの元気な掛け声が響き渡っていました。

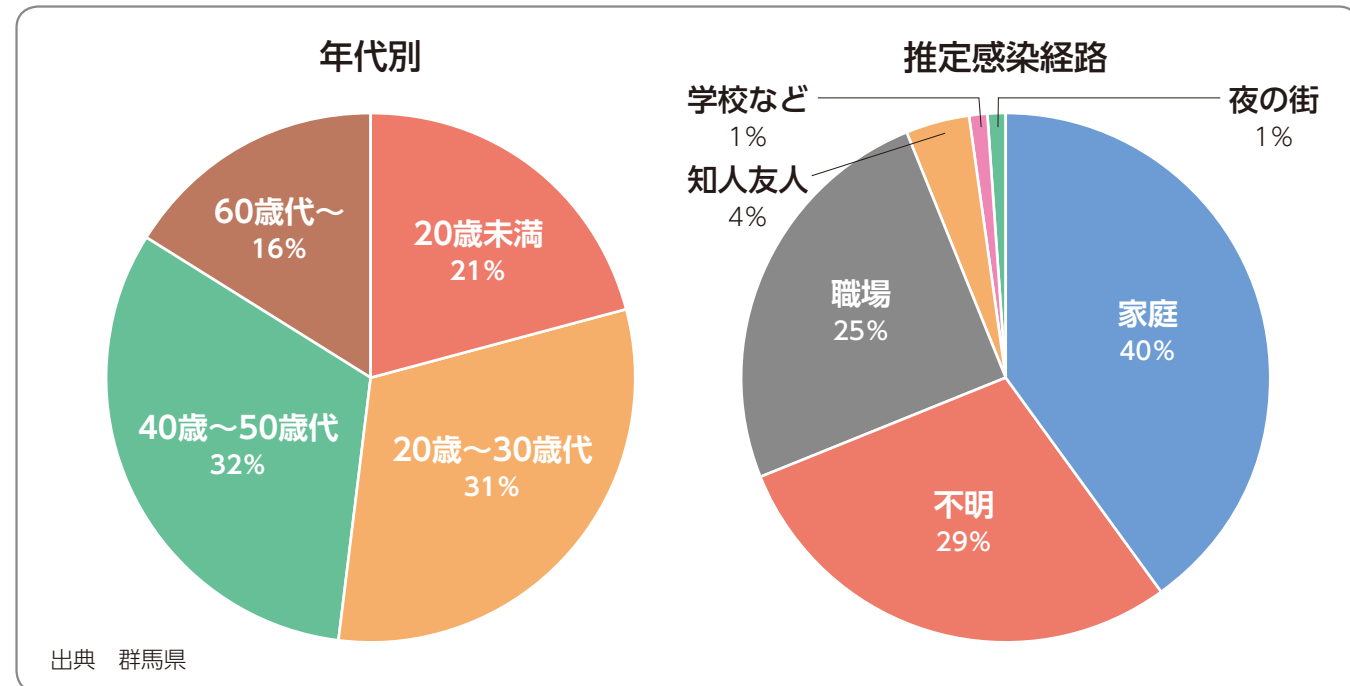
本市の新規陽性者数の推移 (令和2年11月1日から令和3年2月4日まで)

本市における新規陽性者数は、下図のとおり令和2年11月下旬から増加傾向に入り、その後、年末年始の急増は見られなかったものの、令和3年1月下旬に入っても依然として高止まりの状態が続いています。2月4日には、新規陽性者数が27人確認されました。



本市の新規陽性者の年代と推定感染経路 (1月29日から2月4日まで)

年代別では、20歳代から50歳代の働き盛り世代の割合が多く、全体の84%を占めています。推定される感染経路は、家庭内感染が最も多く40%、職場が25%のほか、不明も多く目立っています。群馬県によれば、職場などから家庭内に持ち込まれて感染が広がっている状況であると見ているそうです。



新型コロナウイルス感染症 本市の現状と対策 感染拡大防止にご協力をお願いします

2月5日、第14回伊勢崎市新型コロナウイルス対策本部会議を開催しました。市内では陽性者の減少が見られず、極めて厳しい状況であることから、市独自の緊急事態宣言を発出。市民の皆さんに不要不急の外出を控えるなどの要請を行いました。感染拡大を抑えるために市は県と合同で「外国人との危機意識の共有」、「高齢者施設の感染対策」、「事業者への呼び掛け強化」などの取り組みを実施しました。感染症予防に関することや相談窓口などを紹介します。引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための取り組みに、ご協力をお願いします。

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)

【新型コロナウイルスワクチン接種の情報を随時発信します】
市民の皆さんが安心してワクチンの接種を受けられるよう、市では国のスケジュールに基づいて準備を進めています。本市に住所がある人にワクチン接種券を3月下旬以降順次郵送します。接種時期や実施医療機関などは、決まり次第、本紙や市ホームページなどでお知らせします。
※詳しくは接種券と同封されるお知らせを確認してください

伊勢崎市新型コロナウイルスワクチンコールセンターを開設
3月1日(月)から新型コロナウイルスワクチンに関するさまざまな問い合わせに応じるためのコールセンターを開設します。
期間 月曜日から土曜日まで
※祝日は除きます
時間 午前8時30分～午後5時30分
内容 ワクチンに関する今後の予定や接種方法、接種券の発送予定、医療機関案内の問い合わせに応じるほか接種券の再発行など
電話番号 0570-017-394

伊勢崎市緊急事態宣言発出 勝負の2週間 事業所や夜の繁華街などで一斉啓発を実施しました



宣言の発出後、事態収束に向けて重点対策に位置付けた「外国人との危機意識の共有」、「高齢者施設の感染対策」、「事業者への呼び掛け強化」のため、県と合同で一斉啓発を実施しました。

2月10日には県知事、市長が参加して本町周辺を中心に飲食店105件を巡回。営業時間短縮や感染予防対策の徹底への協力を呼び掛けました。また、県と市は、8日から12日までに高齢者施設など130件を訪問して集団感染防止のための対策の徹底を再度お願いしたほか、9日から15日までは、外国人が多く利用する飲食店や小売店、宗教施設のほか、外国人が働く事業所など113件を訪問。スペイン語やポルトガル語、ベトナム語などの多言語で作成した感染予防対策などの資料を配布し、来店客や従業員への周知徹底を依頼しました。



自分や大切な人を守るため

新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)を活用してください

新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について通知を受け取ることができるスマートフォンのアプリです。利用者が増えると感染拡大の防止につながります。ぜひ活用してください。

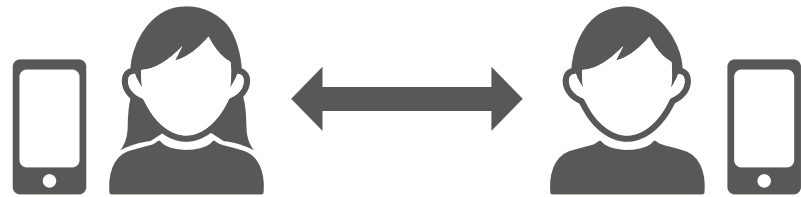
アプリの利用方法など詳しくは厚生労働省のホームページ(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)を確認してください。

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)



▲厚生労働省ホームページ

感染者と1メートル以内で15分以上の接触をした場合に通知を受け取れます



感染者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けられます

感染対策の基本
新しい生活様式の実践を

自分と周囲の人の感染を防ぐため新しい生活様式を実践しましょう。

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)



- 手洗い・消毒
Wash your hands, Use hand sanitizer.
- マスク着用・せきエチケット
Wear a mask, Follow cough etiquette.
- 換気
Ensure ventilation.
- 身体的距離の確保
Maintain physical distancing.
- 3密(密集・密接・密閉)の回避
Avoid the "Three Cs" (Closed spaces, Crowded places, and Close-contact settings).

感染症拡大防止のための
ごみの出し方

新型コロナウイルスなどへの感染リスクを低減するためのごみの出し方に協力をお願いします。

問い合わせ 環境政策課(☎27-2732)

【マスク、ティッシュなどもえるごみの場合】

- ①ごみに直接触れない
- ②マスクなどはビニール袋に入れて二重にする
- ③ごみ袋の空気を抜く
- ④ごみ袋の口をしっかり縛って密封する
- ⑤ごみは必ず収集日当日の朝に出す

【ペットボトル、プラスチック製容器・包装の場合】

- ①ふたと容器を洗う
- ②「資源物」、「プラスチック」として出す

【びん、缶の場合】

- ①容器を洗う
- ②「びん」、「缶」として出す

【直接清掃施設へごみを持ち込む場合】

ごみを持ち込みには手数料がかかります。持ち込む際はマスクを着用してください。

持ち込み先

- 伊勢崎・東・境地区=清掃リサイクルセンター21
- 赤堀地区=桐生市清掃センター

ペットボトルやプラスチック製容器・包装、びん、缶、もえないごみ、資源物は、ウイルスが付着していた場合に感染力をなくすため、1週間程度待ってから出してください。資源物やプラスチックは、待てない場合に限り「もえるごみ」として出すこともできます。

家庭内感染を防ぎましょう

家族が発症した場合、一緒に暮らす家族や同居人が濃厚接触者となり感染する可能性が高くなります。市内における1月の陽性者の3割以上は家庭内感染です。家庭内で感染拡大を防ぐポイントを紹介します。

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)

小まめに手洗いうがいをする

- 手は小まめにせっけんで洗いアルコール消毒をする
- 洗っていない手で目や鼻、口などを触らない

症状がある人もない人もマスクを着用する

- 家の中でもみんながマスクを着用する
※2歳以下の子どもは窒息などの危険があるのでマスク着用には注意が必要です
- マスクは常に清潔な物を使用する

食事は小分けの食器で会話はできるだけ控える

- 食器の共用は避けて小分けの食器を使う
- 食事の際はお互いの距離を保ち会話はできるだけ控える

部屋を分けて生活をする

- 部屋を分けられない家庭はお互いの距離を2メートル以上保つ

定期的な換気を行う

- 定期的に共有の空間やそれ以外の部屋も窓を開け放して換気をする

タオルの共用を避ける

- タオルは使い回さず使ったら洗濯をする

ごみは密閉する

- 鼻をかんだティッシュなどはすぐにビニール袋に入れて密閉する

感染リスクが高まる5つの場面に注意しましょう

年度末や年度初めは飲酒を伴う会合など、感染の危険が高まる場面が増える時季です。引き続き基本的な感染対策を実践し、感染の危険が高まる場面では特に注意してください。飲食店利用時などに感染を防ぐポイントを紹介します。

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)

飲酒を伴う懇親会など

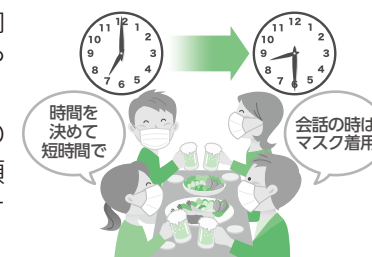
【対策のポイント】

- 大声での会話を避ける
- 回し飲み、箸などの共用を避ける

大人数や長時間におよぶ飲食

【対策のポイント】

- 大人数での飲食を避ける
- 長時間の飲食、はしご酒を避ける
- 会話するときはマスクを着用する
- 座の配置は斜め向かいにして正面や真横は避ける
- 店内の換気などのガイドラインを順守した店を利用する



マスクなしでの会話

【対策のポイント】

- 外出、職場、イベント参加はマスクを着用する



居場所の切り替わり

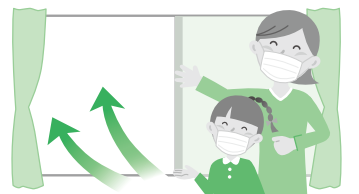
【対策のポイント】

- 職場などの休憩室、喫煙所、更衣室ではマスクを着用し、換気・3密(密集、密接、密閉)の回避を徹底する

狭い空間での共同生活

【対策のポイント】

- 定期的な換気を行う
- 寮室やトイレなど共用部の消毒を行う



いせさきの 飲食店を 食べて! 応援! キャンペーン



市は、市内の飲食店を応援するため伊勢崎商工会議所や群馬伊勢崎商工会、まきばプロジェクトと協力して、「いせさきの飲食店を 食べて! 応援! キャンペーン」を展開しています。このキャンペーンでは、事業所などへの弁当のデリバリーやテイクアウト、少人数のイートインに対応する店舗一覧の周知を行っています。市内の飲食店の料理を食べることで、飲食店や卸売業・小売業・製造業・農畜産業などの仕入れに関連する業種の事業者への支援につながります。ぜひ、利用してください。詳しくは市ホームページを確認してください。

問い合わせ 商工労働課(☎27-2754)



▲市ホームページはこちら

期間 4月30日(金)まで

【店舗一覧】

デリバリーを利用する場合は伊勢崎商工会議所ホームページで、テイクアウトと少人数イートインを利用する場合はインスタグラムアカウント「伊勢崎グルメ*飲食店情報」で掲載しています。



▲デリバリーの店舗一覧はこちら



▲テイクアウトと少人数イートインの店舗一覧はこちら

【デリバリーの利用方法】

店舗一覧から条件に合った飲食店を選び、事業所従業員で共同購入する弁当などを直接飲食店に注文してください。飲食店が事業所へ弁当などを届けます。

※個人でも利用できます

※配達エリアや配達条件などは飲食店によって異なります。店舗一覧で確認して、飲食店へ問い合わせてください



店舗一覧に掲載する飲食店を募集中!

デリバリーやテイクアウト、少人数でのイートインを行っている、店舗一覧への掲載を希望する飲食店を募集しています。掲載方法などは、まきばプロジェクトのホームページ(URL: <https://makiba.life>)を確認してください。



▲まきばプロジェクトのホームページはこちら



▲店舗一覧の掲載イメージ

発熱などの症状があるときは 医療機関を受診する前にかかりつけ医に相談してください

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)

【かかりつけ医がある人】

受診する前にまずかかりつけ医に電話で相談してください。

【かかりつけ医がない・電話する医療機関に迷う人】
県受診・相談コールセンターに電話で相談してください。

県受診・相談コールセンター

受付時間 24時間

電話番号 0570-082-820

ファクス番号 027-223-7950

日曜日・祝日は伊勢崎・玉村休日受診相談コールセンターでも相談できます

伊勢崎・玉村休日受診相談コールセンター

受付日 日曜日・祝日

受付時間 午前9時~正午、午後1時~3時

電話番号 080-2230-8246

感染の心配があるときは 群馬県新型コロナ対策パーソナルサポートで相談先を確認

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)

群馬県のLINE公式アカウント「群馬県デジタル窓口」の新型コロナ対策パーソナルサポートでは、健康状態などを入力すると適切な相談窓口を案内してくれます。また、県内の感染者情報の通知が届きます。詳しくは県ホームページで確認してください。



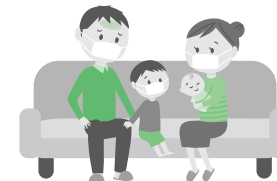
▲県ホームページはこちら

家族が濃厚接触者になったときに注意すること 濃厚接触者と言われたら ~Q&A~

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)

Q濃厚接触者って

濃厚接触者は、感染の疑いのある人の症状などを踏まえて、保健所が総合的に判断します。主に新型コロナウイルス感染症の陽性となった人と発症2日前から同居または長時間の接触があった人や1メートル程度の近距離でマスクを着用せずに15分以上の接触があった人などを指します。



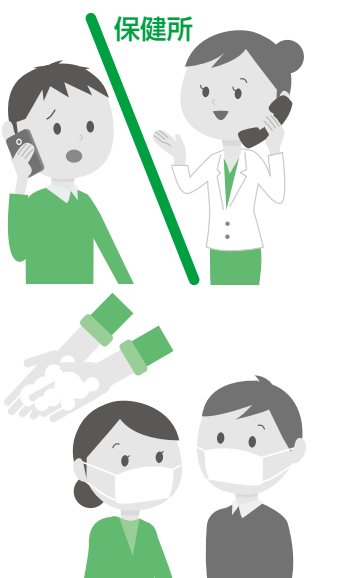
Q濃厚接触者の家族はどうすればよい

家族も体温を測るなどの健康観察をして、不要不急の外出は避けましょう。症状があるときには職場などには行かないでください。

Q濃厚接触者の過ごし方

濃厚接触者になると、保健所から保健指導などがあります。新型コロナウイルス感染症の検査を受けた結果が陰性であっても、14日間の健康観察が必要です。

健康観察期間中は外出を自粛し、可能な限りマスクを着用して、小まめに手洗いうがいをしてください。タオルは共有せずに、各自の物を使うようにしましょう。



引越しなどで出た大量のごみは 清掃施設に直接持ち込んでください

引越しや大掃除、不用品の整理などで一度に大量に出た家庭ごみは、ごみ集積所には出せません。清掃施設へ直接持ち込んでください。ごみは正しく分別しルールを守って出しましょう。

問い合わせ 環境政策課 ☎(27)2732

持ち込み方法

持ち込むごみは、本紙と一緒に配布した「家庭の資源とごみの分別ガイドブック」を参考に正しく分別し、伊勢崎・東・境地区の人は清掃リサイクルセンター21へ、赤堀地区

の人は桐生市清掃センターへ直接持ち込んでください。持ち込む際の注意点と各施設の受付日などは次のとおりです。

●月曜日・金曜日 午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
●土曜日 午前8時30分～11時30分
●祝日、年末年始は除きます

きる物を持ってきてください
●受け入れ数量を制限している品目があります。事前に電話で持ち込み先の清掃施設に確認してください
●指定ごみ袋に入れる必要はありません
【伊勢崎・東・境地区に住んでいる人】
持ち込み先 清掃リサイクルセンター21

手数料(家庭ごみ) 10キログラムごとに120円
問い合わせ 清掃リサイクルセンター21 ☎(32)3166
【赤堀地区に住んでいる人】
持ち込み先 桐生市清掃センター
受付日 月曜日から金曜日と12月を除く毎月最終日曜日
※祝日、年末年始は除きます
時間 午前8時30分～午後4時45分
手数料(家庭ごみ) 10キログラムごとに120円、100キログラムを超えるときは10キログラムごとに200円
問い合わせ 桐生市清掃センター ☎(0277)1010

清掃施設への持ち込み手順を解説します

①ごみ搬入用の入り口から入場する



清掃リサイクルセンター21(下) 桐生市清掃センター(下)

大きな煙突が清掃施設の目印だよ。場内の指示に従って受付へ!

②ごみを積んだ状態で車両を計量する



ここで住所の確認もするよ

③係員の指示に従い車両を移動する



場内は安全第一! 徐行でね

④指定の場所で自分でごみを降ろす



十分に注意して降ろしてね

⑤最後にもう一度計量して手数料を支払う



ごみを降ろす前後の重量差で手数料を計算するよ



▲「さんあーる」のダウンロードはこちら



▲ごみ分別検索はこちら

ごみ分別辞典を改訂し、家庭の資源とごみの分別ガイドブックを作成しました。ごみ出しルールや分別方法、分別辞典などを掲載しています。資源やごみの分別に迷ったときに活用してください。家庭の資源とごみの分別ガイドブックは、本紙と一緒に各家庭に配布したほか、次の場所でも配布しています。スマホアプリ「さんあーる」や市ホームページを使えばごみ分別検索ができます。

配布場所 市民情報コーナー(市役所・各支所)、各公民館、市民サービスセンター宮子・あずま、伊勢崎駅前インフォメーションセンター、清掃リサイクルセンター21



▲伊勢崎・東・境版と赤堀版があります

家庭の資源とごみの分別ガイドブックを活用しましょう

伊勢崎トマト Julia-675・75を販売します

甘味と酸味、うま味が調和した伊勢崎トマトJulia-675・75を販売します。675・75はそれぞれ糖度を表しており、糖度が6・75度以上と7・75度以上の2種類のトマトです。このトマトについて本紙16ページでも紹介しています。ぜひ味わってみてください。

※Julia-575の販売はありません
期間 3月19日(金)から28日(日)まで
※売り切れ次第終了です
取扱店 フレッセイクラシーズ連取(連取町)・ヤオコースマーク伊勢崎店(西小保方町)
価格 Julia-675(約300グラム)・Julia-75(約240グラム) 各430円(税込み)
問い合わせ 農政課 ☎(27)2757



福祉医療費受給資格者の確認を 中学3年生の子ども・子どもが18歳を迎えたり親家庭など

有効期限は3月31日まで
他の資格要件に該当する場合は申請してください

中学生以下の子どもやひとり親家庭などの福祉医療制度の認定を受けている人で、受給資格者証の有効期限が本年3月31日までの人は、4月以降の医療費は自己負担となります。ただし、左記の資格要件に該当する場合は、申請すれば4月以降も受給資格の認められます。

適正な受診に協力を

福祉医療制度でかかったその医療費は、皆さんの税金から支払われています。貴重な財源を有効に使うため、必要のない受診は控えましょう。

【受診のポイント】

●入院して高額な医療を受ける場合などは、加入している健康保険で「限度額適用認定証」を取得して医療機関に提示する

●学校での活動中のけがは、日本スポーツ振興センター災害共済給付金を申請する

●子どもの急な病気に困ったときは、子ども医療電話相談 ☎(☎8000)を活用する

問い合わせ 年金医療課 ☎(27)2740・各支所住民福祉課

軽自動車・バイクなどの登録変更は 3月31日(水)までに済ませましょう

軽自動車税(種別割)は、毎年4月1日現在の軽自動車・小型特殊自動車・二輪の小型自動車・原動機付自転車の登録者に対して課税されます。住所を変更したときや、軽自動車などを廃車、売却などで手放したときは、3月31日(水)までに必ず登録変更や廃

車の手続きをしてください。手続きをしないと、既に軽自動車などを所有していても、課税されてしまいますので注意してください。3月末は窓口が混雑します。早めに手続きを済ませましょう。
問い合わせ 市民税課 ☎(27)2715

原動機付自転車・小型特殊自動車 こんなときは届け出を

こんなとき	届け出の区分	用意する物
●廃車(処分)する ●市外へ転出する ●市外の人に譲る ●売却する	廃車	ナンバープレート 登録者の印鑑 標識交付証明書
市内の人に譲る	名義変更	新しい登録者の印鑑 標識交付証明書 譲渡証明書(旧登録者の押印があるもの)

軽自動車・自動車・バイクの廃車・登録変更の届け出先

車種区分	届け出先
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車(トラクターなど)	市民税課 ☎27-2715
二輪の軽自動車(125ccを超え250cc以下)	関東運輸局群馬運輸支局(前橋市) ☎050-5540-2021
二輪の小型自動車(250ccを超えるもの)	
三輪・四輪の軽自動車	軽自動車検査協会群馬事務所(前橋市) ☎050-3816-3109

※登録者が亡くなったときや、車両が盗難に遭った場合にも届け出が必要
※普通自動車にかかる税金は県税です。税の仕組みや支払いなどについての詳細は伊勢崎行政税務事務所 ☎(24-4350)に、届け出については関東運輸局群馬運輸支局 ☎(050-5540-2021)に、それぞれ問い合わせてください

情報掲示板 information

- 伊勢崎市役所…………… ☎0270-24-5111
 - 赤堀支所…………… ☎0270-62-1151
 - あずま支所…………… ☎0270-62-1311
 - 境支所…………… ☎0270-74-1111
- 開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
- 災害情報案内(24時間)…………… ☎0180-99-2999
 - 救急病院等案内(24時間)…………… ☎0270-23-1299

休日の漏水などの緊急連絡先

道路上から水道メーターまでの間に漏水を発見した場合は、竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の指定工事店に連絡してください。



次の地域の連絡先は、以下のとおりです。

- 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区域)
=本庄市水道課(☎0495-22-2151)
- 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区域)
=深谷市水道工務課(☎048-577-7529)

- 3月20日(祝) 吹上設備工業 ☎76-0406
- 3月21日(日) 三和水工 ☎32-0575
- 3月27日(土) 豊鉄水工業 ☎32-1526
- 3月28日(日) 丸橋設備 ☎25-2412

コンビニ交付サービスを利用してください!

マイナンバーカードを使って住民票などがコンビニエンスストアで取得できます。窓口で取得するより手数料が100円安くなります。ぜひ利用してください。
問い合わせ 市民課(☎27-2727)



スマホアプリ「マチイロ」で広報いせさを配信中!

スマートフォンなどでいつでもどこでも、広報いせさを読むことができます。
問い合わせ 広報課(☎27-2711)



お知らせ

固定資産の縦覧・閲覧ができます

資産税課(☎27-2719)

令和3年度の土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧や固定資産課税台帳の閲覧で課税内容を確認できます。

「土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧」

固定資産税を納めている納税者本人が所有している土地・家屋について、評価額が適正であるかを判断するために、市内の土地・家屋の評価額が記載された縦覧帳簿を確認できます。土地の納税者は土地について、家屋の納税者は家屋について縦覧できます。

※償却資産は対象外です

対象 納税者、納税者と同世帯の親族、納税管理人、納税者から委任を受けた人

手数料 無料

「固定資産課税台帳の閲覧」

固定資産課税台帳に記載されている土地・家屋のうち、納税義務者本人が所有しているものについて課税の内容を確認できます。

対象 納税義務者、納税義務者と同世帯の親族、納税管理人

人、納税義務者から委任を受けた人、借地・借家人

手数料 無料

※借地・借家人は有料です

いずれも

期間 4月1日(木)から5月31日(月)まで

※土・日・祝日は除きます

時間 午前8時30分～午後5時15分

会場 資産税課

用意する物 本人確認ができる物(運転免許証・マイナンバーカード・健康保険証など)、委任を受けた人は委任状、借地・借家人は賃貸借契約書など有償の権利関係を示す書類

「令和3年度用路線価・標準宅地の位置・価格の閲覧」

期間 4月1日(木)から

会場 資産税課

手数料 無料

公共下水道

共用開始区域の縦覧

下水道整備課(☎27-2777)

3月31日(水)から、公共下水道を利用できる区域が広がります。対象区域を示した地図を縦覧します。

期間 3月9日(火)から30日(火)まで

会場 下水道整備課

対象区域 日乃出町、下植木

内容 全血献血(200ミリリットル献血・400ミリリットル献血)

スポーツ

ゼロから始めるランニング教室

スポーツ振興課(☎27-2747)

期日・時間

●土曜日コース 4月3日から24日までの土曜日(全4回) 午前10時～11時30分



無料空き家相談会

所有する空き家の管理・活用などについて宅地建物取引士と行政書士が相談に応じます。

期日 3月19日(金)
時間 午前10時～正午、午後1時～3時

会場 赤堀支所
定員 10人程度(先着順)
内容 空き家の売買・賃貸に関する相談、その他空き家に関する相談

申し込み・問い合わせ 3月8日(月)から18日(木)までに電話で環境保全課(☎27-2797)

イベント参加・施設利用時は感染症対策に協力してください

イベントなどへの参加や施設を利用する際は、以下の感染拡大防止対策に協力してください。

- マスクの着用
- 小まめな手洗い
- 37.5℃以上の発熱や体調不良の人は参加を控える

感染症の拡大を防止するため、イベントなどを中止または延期、内容を変更する場合があります。最新情報は各担当課へお問い合わせください。市ホームページでも確認できます。

問い合わせ 広報課(☎27-2711)

町、南千木町、茂呂町二丁目、美茂呂町、新栄町、葎塚町、今井町、長沼町、下蓮町、市場町一丁目、東町、田部井町二丁目、境西今井、境新栄、境米岡、境三ツ木のそれぞれ一部の区域

ファミリィ・サポーター・センターが4月1日より移転します

子ども保育課(☎27-2751)

4月1日からファミリィ・サポーター・センターの開設場所・受付窓口をあかいしことも園から子ども保育課へ変更します。問い合わせの際は電話番号や利用方法の変更は

教育委員会協議定例会の傍聴
教育委員会総務課(☎27-2785)

期日 3月15日(月)
時間 午後3時開始
会場 市役所本館5階職員研修室
定員 7人(先着順)
申し込み 当日午後2時30分から2時50分までに直接会場へ

●水曜日コース 4月7日から28日までの水曜日(全4回) 午後7時30分～9時

※いずれも雨天の場合は順延

会場 西部公園

対象 市内に在住または在勤・在学中で、20歳以上のランニング初心者

定員 各コース20人(先着順)

内容 ウォーキング、スロージョギング(ジョギング)

※最終日は約3・5キロメートルのコースを走ります

参加料 1回500円(保険料・資料代など)

申し込み・問い合わせ 3月16日(火)から4月2日(金)までの午後2時から7時までに電話で伊勢崎西部スポーツクラブ事務局(☎080-04887-9629・平林)

※月・土・日曜日は除きます

皆さんの善意

秘書課(☎27-2700)

次の皆さんから、寄付・寄贈がありました。ありがとうございます。ごさいました。

- 青山周平さん(千葉県から福祉事業基金へ50万円)
- 柿沼衛さん(今泉町二丁目から市内の中学校へバスケットボール21個)

伊勢崎オート 売上金は機械工業の振興・社会福祉の増進などに広く役立てられています
☎24-5780 <https://isesaki-auto.jp/> ★伊勢崎開催

- ◆山陽オート場外発売 3/8・9・10
- ◆飯塚オート場外発売 特別GI共同通信社杯 プレミアムカップ(ナイター開催) 3/17・18・19・20・21
- ◆浜松オート場外発売 3/11・12・13
- ◆川口オート場外発売 3/14・15・16
- ★グンツチ杯 3/22・23・24

- 立正佼成会高崎教会から福祉事業基金へ20万円
- 伊勢崎たばこ販売協同組合から福祉事業基金へ2万円
- 栗原荘二さん(境)から境小学校へエレクトーン1台
- 「新型コロナウイルス感染症対策への善意」
- 第一生命保険(株)群馬支社から市民病院へマスク1000枚
- 岩崎秀雄さん(連取町)から市民病院へ5万円
- 太田正義さん(緑町)から市民病院へ5万円
- 東洋羽毛北関東販売(株)から市民病院へフェイスマスク1000枚と寝袋2セット

広告のページ

第三保育所 豆まき

豆をまいて 自分の中の悪い「鬼」を退治しました



年長児が各教室を回って豆まきをしました



「鬼は外！ 福は内！」と 鬼に向かって豆をまきました



童謡「まめまき」を歌いました



鬼になりきって「ガオー！」

2月2日、第三保育所で豆まきが行われました。子どもたちは節分にちなんだ被り物やマスクなどを着用して豆まきに参加。泣き虫鬼や寝坊助鬼など、自分の中にある悪い鬼を追い出そうと「鬼は外！ 福は内！」の掛け声と一緒に、鬼に向かって豆をまくと、鬼は泣きながら逃げていきました。

文化・スポーツ功労者表彰式 各分野の振興に貢献



左から、野田さん、柴野さん、青木さん、一筆の会会長の若林さん、星さんと臂市長

2月2日、市役所で「文化・スポーツ功労者表彰式」が行われました。星瑛子さん(新栄町)、青木宏さん(山王町)と団体として一筆の会が文化功労賞を、野田文雄さん(緑町)、柴野芳代さん(連取町)がスポーツ功労賞を受賞。それぞれの功績をたたえ、臂市長から賞状と記念品が手渡されました。

新あおぞらバス お披露目会 バリアフリーに配慮



新あおぞらバスに装備された電動リフトに試乗

1月28日、2月1日からの新規路線運行開始に伴い、いせさきしコミュニティバス「あおぞら」ワゴン車タイプの新車両を市役所で披露しました。新車両は境地区南部の路線で運用し、乗客人数は6人と車椅子スペースに1人の計7人です。後部には電動リフトが装備され、車椅子に乗ったまま乗車することができます。

地元、いせさきの“旬”をお届け！



いせさき旬コレ

旬の農産物
コレクション

～知ってる？
地元のいい味・この味！～

問い合わせ 農政課 (☎27-2757)

コレクション NO.20

ジュリア

「Julia-575・675・775」

—Julia-575・675・775とは

Juliaの575、675、775はそれぞれのトマトの糖度を表しています。3種類のトマトは、甘味、酸味、うま味が調和し、トマト本来の濃厚な味を楽しめます。

—トマト本来の味を生み出す栽培方法

トマト内に含まれる糖度を上げるために与える水の量を一般的なトマトより減らし、トマトの木の成長具合に応じて調節しています。水の管理を徹底することで、甘味、酸味、うま味が凝縮されたトマトに育ちます。



伊勢崎市「農&食」戦略会議

トマト部会トマト生産者

部会長 町田 智哉さん(左上)

部会員 板垣 和明さん(左下)

部会員 小内 雄介さん(右上)

部会員 森下 健一郎さん(右下)

—生産者からひとこと

3月下旬の販売に向けて、Juliaの栽培をしています。おいしいトマトになるように手をかけて栽培しています。ぜひ手に取って生で食べて、トマトそのものが持つ酸味やうま味を味わってください。

※販売について、本紙11ページで紹介しています

編集後記

朝晩、冷え込みの厳しい日が続きますが、日中は暖かくなる日が増え春の訪れを感じます。

今号で掲載しているいせさき旬コレで「伊勢崎トマトJulia」を紹介しています。トマトを撮影する際に、籠を用意して、おいしく写るように努力しました。動いている人や物を撮ることは難しいのはもちろんですが、物撮りの難しさを改めて実感しました。今後も撮影する際にカメラの設定や光の加減を工夫して、より良い広報紙作りに努めていきます。(ば)

SNSで市政情報を発信しています

市ではフェイスブックやツイッターのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を使って、市政情報を発信しています。スマホなどで新型コロナウイルス感染症に関する情報やイベント、観光の情報を手軽に入手することができます。災害などの緊急時には、避難情報などを発信します。ぜひ、活用してください。詳しくは市ホームページを確認してください。
問い合わせ 広報課 (☎27-2711)



【フェイスブック】



市ホームページ

【ツイッター】



市ホームページ

